

ちくしの 福祉だより

みなさん一人ひとりが福祉の主役

もくじ

2022.10.1 第170号

- P1 赤い羽根共同募金運動がはじまります
- P2 地域支えあい通信 Vol.14
- P2 こんにちは! 筑紫野市福祉ボランティア連絡協議会です
- P3 さらり☆地域人 シリーズ⑤
- P3 私たちのまちのいきいきサロン
- P4 これからの「ふくし」を支える実習生がきました!
- P5 役員・評議員交代のお知らせ
- P5 さるびあ学園 利用者募集
- P5 筑紫野市身体障害者福祉協会からのお知らせ
- P6 不登校に悩む保護者支援サポーター養成講座 開催案内
- P6 介護相談・ご寄付のお礼・天拝いこいの館だより

発行

社会福祉法人 筑紫野市社会福祉協議会
〒818-0013 筑紫野市岡田3丁目11-1
TEL (092)920-8008
FAX (092)920-8033

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。
(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。)

赤い羽根共同募金運動がはじまります

運動期間

10月1日～12月31日



令和3年度の赤い羽根共同募金運動は、新型コロナウイルス感染症の影響により大変厳しい状況にも関わらず、市民の皆様から **14,478,202円** の募金をお寄せいただき、このうち今年度は筑紫野市へ12,211,000円が配分されました。市民の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金は、高齢者・障がい者・子育て支援等の身近な地域の福祉活動や予期せぬ大規模災害が発生した際に立ち上げられる災害ボランティアセンターの運営費などの被災地支援に役立てられます。

皆様のご協力をよろしくお願いします

※赤い羽根共同募金の使いみち・協力方法については、本号の折り込みチラシをご覧ください。



赤い羽根共同募金支援自動販売機・募金箱を設置させていただきました!

令和4年6月に筑紫駅東口側にある居酒屋海亀様の店舗前に赤い羽根共同募金支援の自動販売機を1台設置させて頂きました。自動販売機の売り上げの一部を赤い羽根共同募金としてご寄付いただく仕組みです。

また、居酒屋海亀様をはじめ近隣の下記事業所に新たに募金箱の設置のご協力を頂きました。

今回新たに設置されたもののほか、市内各所に支援自動販売機(22台)・募金箱(30箇所)の設置のご協力を頂いています。市内の福祉活動はこうした事業所のご支援により支えられています。ご協力に心より感謝申し上げます。

【令和4年度新規募金箱設置協力事業所】

(敬称略)

居酒屋 海亀	筑紫野市筑紫駅前通1-1-1
からあげ 力(りき)	筑紫野市筑紫18-6
食酒 さじかげん	筑紫野市筑紫駅前通1-10
筑紫野自動車学校	筑紫野市筑紫120-1
喫茶カラオケ・リンダ	筑紫野市原田1-1-3

赤い羽根が
目印です!
ご協力をお願い
します。



赤い羽根共同募金支援自動販売機・募金箱設置者募集中!詳しくはお問い合わせください。

社協が取り組む事業・活動についての詳細はホームページでもご紹介しています。

ホームページアドレス <http://www.chiku-syakyu.or.jp/> ちくしの社協

検索



本誌に関するお問い合わせ

筑紫野市社会福祉協議会

TEL 092-920-8008



発掘 すてき種

地域支えあい推進員(生活支援コーディネーター)が
市内の取り組みを発信しています!

筑紫南コミュニティ運営協議会 たすけ愛・みなみ ～毎日の暮らしの中での「ちょっとした」困りごとを助けあう～

誰もが住み慣れたまちで安心して暮らしつづけていけるよう、住民による「ささえあい」「たすけあい」による『つながりづくり』を目指しています。

そのひとつが、健康・福祉部会が中心となって行っている“たすけ愛・みなみ”です。

こんな活動をしています

活動① 庭の芝刈り



自分のため、地域のために
活動をしています。

お願いをするのは、
2回目になります。
1人ですと大変なので、
一緒に作業をして
もらって助かります。



活動② 留守宅見守り

家の周りの
清掃や留守
中の状況を
報告



留守中も自宅を
綺麗に保てているのは、
たすけ愛・みなみのおかげです!!



利用について



活動会員、利用会員ともに筑紫
南地区にお住まいの方とし、活動
範囲も地区内限定となっています。

利用料は30分あたり300円×人
員が目安となっていますが、内容等
詳細については筑紫南コミュニティ
運営協議会にお問い合わせください。

地域 支えあい 推進員 より

「ささえあい」「たすけあい」の活
動は、単に困りごとを解決すること
ではありません。

活動からうまれる新たなつな
がりや役割はもちろん、昔ながらの人付き合いに
よるお互い様の関係や自治会での
取り組み、ボランティア活動など“たすけ愛”を大事にしていきた
いですね。



筑紫南コミュニティ運営協議会では、このほかにも、自分のため地域のためになる活動を学ぶ“暮らしのサポート講座”など、人と地域をつなげる取り組みを行っています。

皆さまのお住まいの地域にも様々な支えあいがあると思います。ご連絡いただければ、取材に伺いますので下記までご連絡ください。

問い合わせ先 筑紫野市社会福祉協議会 地域福祉担当 TEL (092)920-8008

こんにちは!

筑紫野市福祉ボランティア連絡協議会です



筑紫野市手話の会

筑紫野市手話の会は、ろう者(聴覚障がい者)と
共に手話を学び、通訳活動や学習会・交流などを
行っているボランティア団体です。

昭和56年に結成し、現在約30名の会員で活動しています。

定例会では、毎回、手話に筆談・身振りなどを加え、ろう者と
様々なテーマで話をします。

コロナ禍では活動が思うようにできないこともあり
ますが、講演会やクリスマス会、料理教室など楽しい
イベントも計画しています。

ろう者の言語である手話を勉強したい方、ろう者の
生活・文化・歴史に興味がある方、ぜひご参加ください。



定例会

昼の部 毎週木曜日
13時～15時
(カミーリヤ1階
ボランティアルーム)

夜の部 毎週火曜日
19時～20時30分
(カミーリヤ2階 視聴覚室)

※定例会の活動日時、場所は変更することが
あります。
詳細は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 社会福祉協議会内ボランティアセンター TEL (092)926-1940

きらり☆地域人～ふくしのチカラ～

ふだんのくらしのしあわせのため、活躍されている人を紹介します！

シリーズ⑤ 音楽ランド代表 國友 美枝子さん



▲國友さん

? 音楽ランドとは？

様々な障がいをもった人・家族・スタッフが、みんな一緒に音楽を楽しむコミュニケーション広場です。「みんなが主役」になれる場所・時間になることを心掛けて、身体でリズムを刻み、色々な楽器で、言葉ではない「音」を楽しんでいます。また、保護者の方には、貴重な情報交換の場所にもなっています。

活動日

日時

毎月1・2・3土曜日
(9時30分～または10時45分～)

住所

筑紫野市二日市西
2丁目14-1



HPIは
こちら！



音楽ランドの活動をはじめたきっかけを教えてください！

私の長女がダウン症で生まれ、それまで行っていた一般の音楽指導を障がいをもった人たち向けにアレンジし、長女の小学校入学を機に「音楽ランド」を立ち上げました。今年で32年目になりますが、ここまで長く続けられたのは、私が一番楽しんでいるからだと思います。

音楽ランドのやりがいを教えてください！

障がいがあっても、みんなが主役になり、スポットライトを当てると、凄いパワーを発揮し輝くことです。その「輝き」は多くの人に「笑顔」と「力」を届けていると感じた時ですね。音楽ランドから生まれた音楽バンド「the Pure Heart」「Toi☆Toi☆Toi」のコンサートではそれを間近で感じて頂けると思います。

今後どんな筑紫野市(地元)になってほしいと思いますか？

障がいがあっても外出を楽しみ、地域の人々が家族のように優しく見守ってくださる安心できる街が理想です。そうなるように、まずは障がいをもった人達の良さを楽しく知っていただき、触れ合える場を沢山提供できるように活動を頑張ります。ぜひ地域の集まり等でコンサートを企画し、気軽に「the Pure Heart」「Toi☆Toi☆Toi」を呼んでいただけると嬉しいです。

豆知識！

～こんな活動ご存じですか？～

音楽ランドには「もう少し専門的に楽器を触りたい」と集まった6人(当時小・中学生)のバンド“the Pure Heart(ピュアハート)”、と音楽ランドのメンバーのお父さん1名も加わった、アットホームなメンバーのバンド“Toi☆Toi☆Toi(といととい)”の2つのグループがあります。この2グループは筑紫野市内外を問わず、様々なところから依頼を受け、演奏活動を行っています。

また、東日本大震災や熊本地震で被災した地域の福祉施設を訪問し、応援コンサートを行うなど、笑顔と元気を届ける積極的な活動に取り組んでいます！



▲the Pure Heart



▲Toi☆Toi☆Toi

シリーズその54

私たちのまちのいきいきサロン

子育てサロン
ちびすけ
二日市北

筑紫野市内にお住まいの未就学児とその保護者を対象に、『わらべうた』を中心とした季節を感じる親子のふれあい遊びを行っています。

活動日 毎月第2水曜日
10時30分～11時30分

場所 京町教育集会所
(京町児童センター)
1階 和室

令和4年2月に始まった
新しいサロンです。



問い合わせ先 筑紫野市社会福祉協議会／地域福祉担当 TEL (092)920-8008

これからの「ふくし」を支える実習生がきました!

令和4年8月から約1か月間、社会福祉士を目指す大学生4名の実習を受け入れました。
将来を担う実習生たちにどんな社会福祉士になりたいか聞きました。

彼らが目指す
社会福祉士
とは?

社会福祉士は、社会福祉業務に携わる人の国家資格です。日常生活において何らかの困難を抱えている人の相談に応じ、その人に適した公的支援や地域のサービスを結び付け解決方法を提案する福祉の専門職です。



久留米大学3年 角 祐樹さん

私は、幅広い分野で活躍できる社会福祉士になりたいです。多くの福祉職や他の職業の方との連携を図り、対人から対環境までの広い視野で様々な支援を行えるようになりたいです。

実習では、消防署の方のお話を伺う機会がありました。はじめは福祉と消防に何の関係があるのかと疑問に思いましたが、地域の見守り体制として活用されている救急医療情報キットが緊急対応時に役立っているということがわかりました。

この実習の経験を活かし、どこに福祉が必要か考えられるようになりたいと思いました。



筑紫女学園大学3年 山野 陽菜さん

私は、一人一人の心に寄り添った支援ができる社会福祉士になりたいです。

実習で地域の方々と交流させていただく中で、共

に悩み▶考え▶解決する姿勢の大切さを学びました。

どんな人でも地域活動に参加していただけるような温かい地域を作っていきたいです。



久留米大学3年 吉田 彩結美さん

私は、支援が必要な方に寄り添うことができる社会福祉士になりたいと思います。

きっかけは、祖母が認知症を発症したことです。祖母と祖父が安心して自宅で生活ができるための支援と利用することができるサービスを提案してくださった社会福祉士のようにになりたいと思います。そのために、幅広い知識を身に付けたいです。



筑紫女学園大学4年 楊 結さん

私は中国からの留学生です。現在、中国では少子高齢化が進んでおり、社会が様々な福祉問題を抱えていることに気づき、日本の社会福祉を学ぶために来ました。

私は、コミュニケーションのスキルを身につけて、積極的にコミュニケーションを取る社会福祉士を目指しています。困っている人の役に立てる福祉のプロとして、人の悩みを聴き、その人が少しでもよい方向へ進めるように支援したいと思います。

大学を卒業したら、社会福祉についてより深く学び研究するために、大学院に進学する予定です。



相手の心に寄り添うことができる社会福祉士をめざして頑張ります!

実習生への
エール

それぞれが目指す社会福祉士として活躍されることを筑紫野市社会福祉協議会職員一同応援しています!

当会役員・評議員の交代をお知らせいたします。（敬称略）

理事 任期：令和5年6月まで

新任者氏名	前任者氏名	推薦区分
荒瀬 義信	古川 仁敬	コミュニティ運営協議会代表

評議員 任期：令和7年6月まで

新任者氏名	前任者氏名	推薦区分
力久 光博	荒瀬 義信	コミュニティ運営協議会代表
吉村 優子	島添 耕治	民生委員児童委員連合会代表
高田 長次	萩尾 義彦	農業協同組合代表
河鍋 有一	白水 浩樹	小・中学校代表

\\ さるびあ学園 //

利用者募集

生活介護事業 筑紫野市さるびあ学園

障がい者の方を対象とした通所施設です。随時、見学や体験利用も受けつけています。

利用日(開所日) 月曜日～金曜日(年末年始を除く)

対象者 身体障がい者・知的障がい者

支援・活動内容 食事・排泄の介助、音楽活動
レクリエーション、その他季節行事等



その他、詳細につきましてはお気軽にお問合せください。

問い合わせ先 筑紫野市さるびあ学園 TEL・FAX (092)926-7800

筑紫野市身体障害者福祉協会からのお知らせ

～あなたも私たちの仲間(会員)になりませんか～

筑紫野市身体障害者福祉協会は、障がいの
ある人もない人も共に暮らせる地域づくりを
目指し、障がいを持っていても、自分の楽しみ
や生きがいは自分で見つけようという仲間
づくりをしています。

会員の資格 障害者手帳がある方
その方々を理解し介助していただく方

年会費 500円

※申し込みの際は、身体障害者手帳をご持参ください。(代理の方でも可)
※身体障がい者相談員が皆様のご相談に応じています。
困ったこと、障がい者の制度など、お気軽に下記までお尋ねください。

問い合わせ・申込先 筑紫野市身体障害者福祉協会 筑紫野市岡田3-11-1(カミーリヤ内)
TEL・FAX (092)926-6002 (火・水・金曜日の10時～16時 在所)

不登校に悩む保護者支援 サポーター養成講座

受講生募集

参加費
無料

不登校を理解し、不登校の子どもを持つ保護者の不安や悩みを聴き、同じ目線での「伴走者」として寄り添うサポーターを養成する講座です。関心のある方はぜひご参加ください。

日時 11月4日・11日・18日
12月2日・9日・16日(全6回)
すべて金曜日 13時～15時30分

講師 長阿彌 幹生氏 (教育文化研究所 代表)

場所 天拝いこいの館2階 研修室
(筑紫野市武蔵1丁目2-20)

対象 不登校などに関する支援を行っている方
今後支援活動を行いたいと考えている方、関心のある方

定員 **10名**

申込方法 指定の申込用紙に記入の上、社会福祉協議会へ持参・郵送・FAXでお申し込みください。(FAXの場合は着信確認をお願いします。)
申込用紙は社会福祉協議会・天拝いこいの館にて配布、ホームページからもダウンロードできます。

申込・問い合わせ先

筑紫野市社会福祉協議会 暮らしのサポートセンター担当
TEL (092) 920-8008 FAX (092) 920-8033

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大によっては、中止もしくは延期する場合があります。

ありがとうございました

下記の方々からご寄付を頂きました。
いただいたご寄付は有効に活用いたします。
(令和4年6月10日～令和4年9月7日 順不同敬称略)

香典返し寄付者御芳名

【二日市地区】

志柿 國廣(亡母 志柿 シツコ)

【二日市東地区】

長弘 千恵(亡父 百富 進美)

【山口地区】

西 巖(亡妻 西 富美子)

【御笠地区】

古野 洋子(亡夫 古野 憲彰)

大串 圭子(亡夫 大串 正信)

【筑紫南地区】

古川 仁敬(亡妻 古川 武子)

一般寄付者御芳名

井本 剛司
柴田 継雄
有限会社 筑紫葬祭

物品寄付者御芳名

副島 浩(お米)
筑紫遊技場組合(お菓子)



介護を考える家族の会による 認知症・介護相談



ご相談予約は不要です。ただし、既に相談者がいる場合はお待ちいただくことがあります。

相談に関するお問い合わせは

日時 毎月第3金曜日
10時から15時まで **場所** 筑紫野市役所
302会議室

筑紫野市役所 高齢者支援課 TEL (092) 923-1111(代)
筑紫野市社会福祉協議会 総務課 TEL (092) 920-8008

天拝いこいの館 だより

筑紫野市商工会に加入している事業所の商品等を販売しています。(筑紫野市地域活性化商品券もご利用いただけます)
また、喫茶・休憩スペースもありますので、お気軽にお立ち寄りください。



詳しくは
こちら



営業時間

10時～16時30分

休館日

月曜日・火曜日

※祝日の場合は営業

土・日・祝日は
足湯もあるよ



筑紫野市武蔵1-2-20(天拝山歴史自然公園前)
TEL・FAX (092) 925-8600